



氏名：瀬川 悟
採択期：2期（2025年事業）
所属：弓削商船高等専門学校
情報工学科 5年

※採択当時

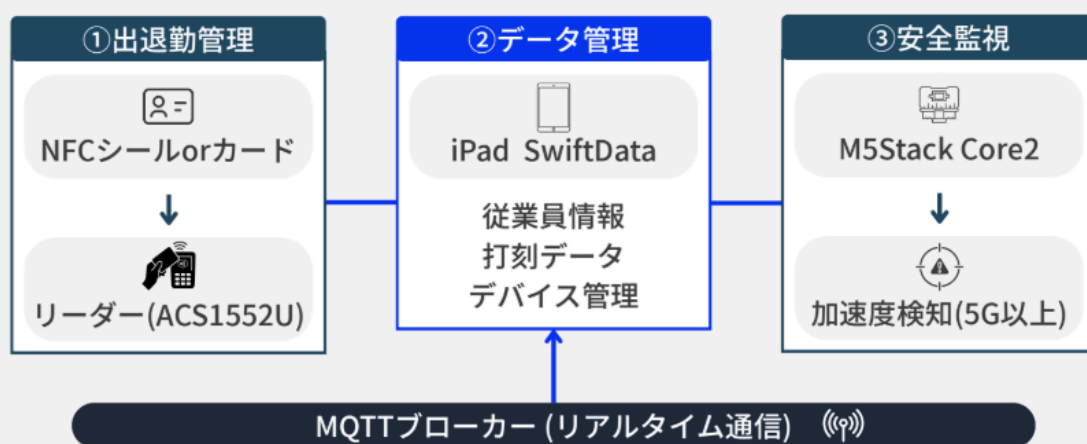
【取り組みのタイトル】

作業見守りシステム「たすけるけん」の開発
～現場のもしもに備える声と仕組み～

【取り組みの具体的な内容】

「たすけるけん」は建設現場向け安全監視システム。従業員情報やデバイスを一定管理し、リアルタイムで作業員の安全を見守る。

「たすけるけん」の構成図



【LE四国から受けた支援内容】

- ・メンタリング
- ・Slackによる円滑なコミュニケーション
- ・請求書の作成代行
- ・事務手続き

【習得した技術・スキル】

地域企業が抱える課題に向き合い、それを解決する形でゼロベースから事業を構築する経験をすることができました。

【成長したと感じる点】

本取り組みを通じて、純粹に頭の中で考えるだけではなく、まず手を動かし、得られた結果から次の行動を考えていくという姿勢が身についたと感じています。

【今後の展望・ビジョン】

地域とITの間にあるギャップを埋める存在、いわば「目地剤」のような役割を担い、地域企業とITをつなぐソフト面での取り組みを進めていきたいと考えています。